



■前提条件

- ・相互通行の場合、車路幅は5.5~6m程度必要。
- ・地下駐車場の床レベルはGL-5mと設定。大型バスの進入はないものとする。
- ・車両通行時の梁下高さは3m程度以上を想定。

■課題

- ・既存クリーンセンター地下躯体撤去後に地下駐車場を建設するため、半年~1年以上の工期遅延・コスト増が考えられる。竣工（地下駐車場完成）まで、敷地内にほとんど駐車場がない状態となる。
- ・現クリーンセンターは構造上X4通りまで既存地下躯体を残す必要があり、西方向へのこれ以上の地下拡張は困難。(①)
- ・工期が比較的短い管理棟と地下駐車場の構造が一体となることは管理棟の完成を遅らせる原因となるため、北方向へのこれ以上の地下拡張は困難。管理棟の完成の遅延は、見学者対応における影響が大きいと考えられる。
- ・車路により芝生広場が分断され、また敷地南側からの歩行者のアプローチにも影響が出る。(②)
- ・地上部分に別途大型バス用駐車場を設置する必要がある。(地下駐車場を大型バス対応にするにはさらに地下を掘る必要がある。)
- ・駐車場出入り口が敷地への車の出入口の直近であり、安全性に問題がある。(③)